



令和元年9月13日  
相模原市発表資料

## 対馬丸記念館へ絵画を寄贈 障害児者福祉団体 相模原市腎友会の小林正道さんが市長を訪問

対馬丸記念館（沖縄県那覇市）へ絵画を寄贈することになりました障害児者福祉団体、相模原市腎友会の小林正道さんが、本村市長を表敬訪問します。

### (1) 日時

令和元年9月18日（水） 午後1時15分から午後1時30分まで

### (2) 場所

相模原市役所本館2階 市長室

### (3) 出席者

相模原市腎友会 会長 羽田 <sup>ひさし</sup> 彌 氏

相模原市腎友会 小林 正道 氏

### (4) 寄贈画

題名「戦場の慈母観音」 サイズ 縦120cm 横56cm

#### 【絵画寄贈の経緯】

小林さんは、あじさい大学で絵画を勉強した後、南宋画の私塾で絵を学んだ。

平成20年4月に沖縄戦跡をめぐる旅に参加。対馬丸記念館、ひめゆり平和祈念資料館、野戦病院跡地などの戦跡を訪問し、深い感動を覚えたことから、持参していた観音様を描いた色紙額を対馬丸記念館などに寄贈。

沖縄訪問の後、平成21年から人工透析を始めることとなったが、絵画を描き続け、色紙では現わせない大型画面で鎮魂画<sup>ちんこん</sup>を制作し、今回、これを寄贈する。

#### 【相模原市腎友会について】

透析医療の充実や透析者の福祉の向上を目的に昭和57年設立

会員数は、389名(患者会員346名、賛助会員43名)

お問い合わせ  
障害政策課  
042-707-7055（直通）